

前線に伴う降雨による防災情報(第1報)

前線に伴う降雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所所管の寒河江ダムの流入量が洪水量に達すると予想されることから、最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、令和2年7月7日17時10分に災害対策支部「注意体制」を設置しました。

1. 管内ダムの現在の状況

7月7日17時00分現在の寒河江ダムの状況は別紙のとおりです。

2. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨により徐々に流入量が増加している状況です。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長 サイトウ 齋藤 カツヒロ 克浩 (内線204)
調査課長 チョウサ カチョウ 柴田 シノバ 敏明 トシアキ (内線351)
電話 0237-75-2311(代表)

令和2年7月7日 17時00分 現在 各ダム状況

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 386.51m

ダム流入量： 約67m³/sダム放流量： 約102m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量： 1時間に 4.3mm (7月7日16時00分～7月7日17時00分)

流入平均累計雨量： 降り始めから 55.3mm (7月6日16時00分～7月7日17時00分)

